

学生の皆さんへ

遠隔だからこそ、じっくり考えられる

看護学部長

町浦 美智子

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、本学では5月8日より遠隔授業を進めています。1か月半あまりがたちましたが、学生の皆さんは遠隔授業においても学びを深められていることと思います。看護学部では特に看護師国家試験受験資格に伴う必修科目の演習や実習ができないことで学生の皆さんには心配・不安もあるかと思えます。

Google Meet を使った講義科目の遠隔授業は特段の支障なく進められていますが、皆さんの体調は大丈夫でしょうか？ 私たちは、「新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動制限のガイドライン」や「感染防止のための学内での行動指針」に基づき、皆さんの安全を守り、少しでも不安を軽減できるような形で演習科目や実習科目を進めていく予定です。遠隔による実習では臨地での臨場感そのままを取り入れることはなかなか難しいですが、遠隔だからこそ、じっくり考えることで、皆さんの看護過程の展開能力はとても向上していると思えます。

今後「with コロナ」社会で新しい生活様式を築いていくことが求められていますが、学内での講義や演習、臨地での実習を徐々に開始するにあたり、看護学部では皆さんの安全・安心に配慮したガイドラインを作成しています。学生である皆さんには、最前線で働く医療職者の皆様に感謝するとともに、将来の医療職者として感染対策に関する意識を高めて実践いただきたいと願っています。

私たち看護学部教員一同は、一丸となって全力で皆さんの学修をサポートしていきますので、心配や不安、疑問があれば気軽にご相談ください。